女 性 と 女 児 の 持 続 可 能 な 夢 実 現 を 応 援 す る

～小さな一歩に誇りを持って～

“ キャッチ ！ SOS ”キャンペーン

東北６県・北海道のソロプチミスト 86 クラブでは３回の国際デーに合わせ女性の心と体が発信する“SOS”をキャッチしようと啓蒙活動を行いました。

（ 活動報告提出　27 クラブ：コロナ感染防止に配慮しながらの活動でした ）

１０月１１日は「 国際ガールズデー 」

“キャッチ！ＳＯＳ”： デートＤＶにＮＯ！と言いましょう

SI 美唄 2021.10.11

SI 美唄６名、“S”クラブの会員と先生 14 名の 20 名が参加し、デート DV について考えてもらいました。キャンペーンボードを持って記念写真を撮りました。尚栄高校の全生徒にもキャンペーンティッシュを配りました。

美唄尚栄高で入会式

ソロプチミスト「Sクラブ」1年生6人が加入

【美唄】国際ソロプチミスト美唄（渡辺弘子会長）は11日、美唄尚栄高でシグマ・ソサエティ「Sクラブ」の新年度入会式を行った。音楽を通じて地域で奉仕活動をしている同校軽音楽部（高橋奈々部長、部員15人）の1年生6人が新たに入会した。

Sクラブは「School（学校）」「Society（社会）」のために「Service（奉仕）」するの頭文字にちなんだ。地域社会へのイベント参加などの奉仕活動に取り組む軽音楽部の生徒たちをSクラブ員として2018年1月に認証し、同美唄が地域社会への奉仕活動を支援している。

入会式は家近明彦校長が出席して行われ、渡辺会長から新入会員6人にピンバッジが贈られ、Sクラブの精神に基づき奉仕活動に取り組むことを宣誓。高橋部長は、「コロナ禍ですが軽音楽部は毎日練習をしています」とSクラブ支援を感謝した。渡辺会長は「高校生のみなさんの地域活動を応援していますので頑張ってください」と、元気な活動を後押しした。

茶話会で自己紹介や活動報告など交流の席が設けられ、同会の寺本祥代スポンサーシップ委員長が10月11日の「国際ガールズデー」を紹介。「デートDVにNOと言おう」と国際SOSキャンペーンを学習した。

美唄尚栄高軽音楽部

渡辺会長に入会を宣誓するSクラブ入会式

Sクラブ役員は次の通り。（敬称略）

▽会長　高橋奈々明（3年）▽副会長　鴫原寧々（3年）▽セクレタリー　森藤柊（3年）▽会計　山坂綾（3年）【五十嵐悟】

SI 恵庭 2021.10.11

キャッチ SOS キャンペーン国際ガールズデー（10 月 11 日）の活動として恵庭北高校 S クラブの生徒さんに協力して頂き、ティッシュペーパー７９０個配布致しました。

国際ソロプチミスト恵庭の支援を受けて活動を行っています。例年は、赤い羽根共同募金や市内イベントでの清掃活動を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、イベントが中止となり、昨年度からはペットボトルキャップの回収などを主に行っています。

当日は、野村校長と同部顧問の梅田充教諭、部長の野村俊介さん（3年）が出席。宮本会長から寄付金を受け取りました。野村校長は「毎年のご支援ありがとうございます。学外の方とつながりを持つ事が、生徒への良い刺激になっています」と謝意を述べました。野村部長は「多くのイベントが中止となり、ボランティア部の活動も制限されています。いただいた助成金でどんな活動ができるのか部のメンバーで考えたい」と話しました。

宮本会長は「このような状況だからこそ、改めて自分に何ができるのかを考え、活動計画を立ててみて下さい。実現できないとしても計画を立てる事が重要」と奉仕の心の重要性を伝えました。

（編集部　中嶋）

国際ソロプチミスト恵庭
恵庭北高ボランティア部を支援

SI 福島 2021.9.14

毎年留学生、女子高生に発信してきました「国際ガールズデーデー」でしたが、202１年もコロナ禍の中、従来活動できませんでした。9 月 14 日「生理の貧困」で困っている女児と女性のお役に立ちたいと市役所に生理用品を寄付した際に、ソロプチミストとして「デートDV」などについて職員に啓発活動をさせていただき、キャンペーンボードを持って写真をとりました。

SI 八戸 2021.10.2

国際ガールズデーのボードを掲げ会員のみで集合写真撮影。　千葉学園バザーで、例年“S”クラブ生徒と行う啓蒙活動も今年はコロナ禍で中止。生徒対象にデート DV の DVD 上映と、しおりやティッシュ配布を依頼した。

SI 東根 2021.9.17/9.27/10.18

コロナ感染が少なくなりほっとしているところですが、まだまだ不特定多数への啓発活動は自粛状況です。
当クラブでは 3 校の S クラブ「村山産業高校」「東桜学館高校」「北村山高校」のそれぞれの入会式に合わせ、デート DV 防止のリーフレットとポケットティッシュを学校内での配布を依頼し、意識を高めてほしいと要望してきました。女子生徒のみならず男子生徒への働きかけが必要と感じました。

SI 本荘 2021.10.28

Ｓクラブ入会式の後、続けておこないました。キャッチコピーを書いてもらい、学校のお友達にも声をかけてもらうよう数枚渡しました。茶話会等も行えていないので生徒さんと先生にお菓子を差し上げました。

SI 石巻サン・ファン 2021.10.15

国際ガールズデーに際し、コロナ禍で学校訪問が出来ないため、リーフレットとチラシを好文館高校“S”クラブチアリーディング「ピーナッツ」の生徒さんが中心となり、一年生２００名を対象に手渡しして頂きました。

SI いわき中央 2021.10.6

福島県立平工業高校を訪問。生徒会の生徒さんに主旨を説明し、メッセージを入れたティッシュを配り、“デート DV に No！”と言いましょうのキャンペーンボードを掲げて貰いました。会長始め我々会員 4 名はピンクジャンバーを着用し、キャッチ SOS のキャンペーン旗をかざし啓発活動を致しました。昨年同様女性の生徒会長ということで、このテーマはとても重要だと感じて頂けたと思います。以前は、駅など賑やかな場所で行っておりましたが、近年このコロナ禍の中こういう形となりました。

SI 郡山 2021.10.11

国際ガールズデーの取り組みとして、2017 年よりデザインティッシュを配布しています。コロナ禍において街中での配布が困難であることから、S クラブである郡山女子大学附属高等学校をはじめとした、当クラブと交流のある日本大学東北高等学校、帝京安積高等学校、尚志高等学校の生徒さん対象に計 2500 個のデザインティッシュを作成贈呈しました。また、ティッシュには同校 4 校の生徒さんによる『デート DV 撲滅』啓発デザインカードが挿入されています。デザインをお願いしたところ予想以上のご協力をいただき、全部で 19 種類のデザインティッシュが完成しました。

SI 久慈 2021.11.6

澄みわたる秋空の下、久慈文化会館アンバーホールに於いて、久慈東高校“S”クラブ茶道部の生徒さん、顧問の先生、お茶の先生、そして SI 久慈クラブ（(計 12 名） 写真に写っていない方もいます）ティッシュ配布をしました。

SI 釧路 2021.10.25

国際ガールズデーの活動については、例年スポンサークラブの学校祭等を訪問し、若年層に対してデート DV についての啓発活動等を行っていますが、昨年に引き続き、本年も通常の活動が出来ませんでした。このため、各会員が自社でアルバイトなどを行っている学生などへの啓発活動を行いました。

SI 釧路アミティ

“S”クラブとしてスポンサーしている釧路東高校に、会長はじめ 3 名で伺い「デート DV」パンフレットを渡すなどの啓蒙活動をしました。生徒さん3名と顧問の先生方との交流の中で、あらためて意義を考える時間となりました。

SI マリンいわき 2021.10.11

福島県磐城第一高等学校で SOS キャンペーン「国際ガールズデー」を
クラブ会員 4 名、バレーボール部 19 名参加のもと実施した。
山崎校長先生の挨拶を受け、SI マリンいわき鈴木会長が
自身を持って女性という立場で生きてほしいとアドバイスし、
「デート DV」を学ぶ冊子を贈呈した。

いわき民報 (夕刊) 令和3年(2021年)10月13日(水曜日)

10月11日は「国際ガールズデー」
磐城一高生、デートDV学ぶ
国際ソロプチマリンいわき 児童婚など世界の実情紹介

地域社会で女性と女児の生活を向上させる取り組みを繰り広げている「国際ソロプチマリンいわき」（鈴木礼子会長）は、国連が定める10月11日の「国際ガールズデー」に合わせて磐城一高（山崎学校長）を訪れ、生徒たちに、デートDVや「国際ガールズデー」について学びを深めた生徒たちバイオレンス）について啓発活動を行った。

国際ガールズデーは世界中の少女に対するあらゆる差別や偏見をなくすことを目的とした日で、児童婚の根絶やジェンダー平等に向けた活動が世界各国で繰り広げられている。

鈴木会長は、生徒を代表して参加したバレーボール部の1～3年生19人に、経済、文化的理由から差別や児童婚を余儀なくされている世界の実情を解説しながら、国際ガールズデーの重要性について説明。同席したメンバーのひとりで、50歳が、戦争体験者として「皆さんは大いに解放された人生を送ることができる」との言葉を送りつつ、交際相手から暴力を受ける、また自ら加害者になりうるデート DV の危険性を紹介。「自信を持って女性という立場で生きてほしい」とアドバイスした。

啓発用のティッシュともリップクレットの贈呈もあり、生徒たちは女子の人権を侵す児童婚やデートについて理解を深めていた。

SI 紋別 2021.10.20

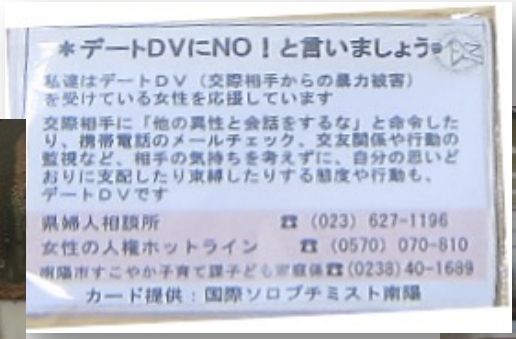
10 月度、認証記念例会にて 13 名参加でキャンペーンを行いました。

SI むつ 2021.10.20

今年もコロナ禍のため、むつ工祭に参加することが出来ず、むつ工ＪＲＣ部の名の生徒さんに参加して頂きました。『国際ガールズデー』『女性のための暴力撤廃デー』『国際女性デー』についても説明し、デートＤＶについての説明後、チェック用紙に記入をお願いしました。

SI 南陽 2021.10.21

9月例会後に会員みんなで 800 個のテッシュにラベル差し込みの作業をしました。
コロナ禍のため、これまでのように登校時間あわせた高校の玄関前でのキャンペーンが出来ず、広報委員 2 名で山形県立置賜農業高校と山形県立南陽高校にキャンペーンテッシュをお届けしてきました



SI 名寄 2021.10.16

Σソサエティ・名寄クラブ合同交流会の際、名寄大学の学生にご協力頂きキャッチ！SOS キャンペーンを実施いたしました。10 月 11 日の国際ガールズデーに合わせ「デート DV に NO！と言いましょう」のボードを掲げ、キャッチ SOS キャンペーンの幟を立て学生達に「デート DV とは何か？」や名寄市内におけるデート DV 被害の話をし、NO！と言う権利をアピールしました。

SI 登別 2021.10.11

デート DV カードを添えたポケットティッシュを作成しました。例年はスポンサー校の校門前で手渡ししておりましたが、去年に引き続きコロナ禍のため、S クラブ担当の先生を介し、生徒さんに配布していただきました。

SI 帯広 2021.11.4

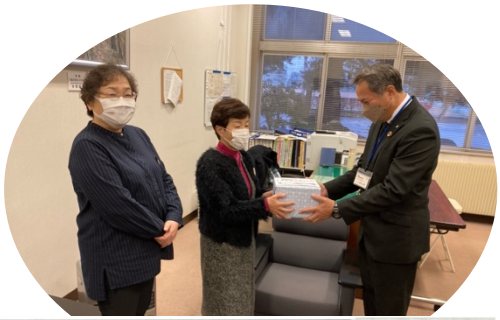
女子学生が生理用品を購入できなく、不便な思いをしており、生理用品の支援を行っている
子育て支援センターへ、寄付を行いました。
コロナで難しくなった歳入活動として
クラブ内で蚤の市を行い、収益金を
寄付いたしました。

SI ルンベル旭川 2021.10.13/10.21

S クラブ入会式に手作りのオレンジリボンを配布し、キャンペーンボードに記入後写真撮影しました。10月業務例会では会員がキャンペーンボードに記入し、写真撮影。どちらの写真もルンベル旭川の Facebook に投稿し、啓蒙活動を行いました。

SI 寒河江 2021.11.22/12.6

SI 寒河江の支援する二つの S クラブ(谷地高校・寒河江工業高校)へ『デート DV 防止のチラシ付個包装マスク』をそれぞれ 100 個づつお贈りし、また同時に S クラブへの助成金の贈呈もいたしました。各高校の校長先生より、高校生のボランティアへの意識の高さと積極的に活動したいという意欲あるお話に頼もしさを感じることができました。また、DV 防止のチラシ付マスクも保健の授業を通して活用したいと伺い、継続支援できる事業であると思いました。



デートDVに理解
谷地高生にマスク
ソロプチ寒河江贈る

国際ソロプチミスト寒河江（田宮ヒデ子会長）は22日、河北町の谷地高（貝田裕昭校長、201人）に、交際相手による心身への暴力「デートDV（ドメスティックバイオレンス）」について啓発するマスクを贈った。マスクは1枚ずつ包装した袋に「デートDVって何だろう？暴力なんて自分たちには関係ないと思っていませんか？」などと呼び掛けるチラシを付けた。田宮会長ら3人が来校し、生徒のボランティア活動を支援する助成金と一緒に貝田校長に手渡した＝写真。田宮会長は「人を思いやる心が大事だ。痛みが分かる人になってほしい」と話した。貝田校長は感謝を伝え、マスクについて「全校に啓発したい」と語った。同会は今後、寒河江工業高にもマスクを贈る。（黒田良太）

SI 札幌 2021.10.23

S クラブ 3 校(札幌藻岩、札幌聖心女子学院、札幌龍谷学園)と「S クラブの集い」を行い、デート DV について説明をしました。閉会にあたり、キャッチ！SOS”キャンペーンボードを掲げ、写真撮影を行いました。

SI 仙台-青葉 2021.10.28

東田美香氏(特定非営利活動法人「キミノトナリ」) を講師に、誰にも相談できない妊娠の現状について考えました。一人で産み育てるか、中絶することを選択しても、社会の支援が必須であり、自分を大切にできる心を育むことの大切さを学びました。

SI 新庄 2021.10.13/10.24

今年度もコロナ禍のため、10 月 13 日に新庄東高の吹奏楽部の1・2年生にティッシュを手渡し、10 月 24 日には新南藝術祭（吹奏楽ミニコンサート）が最上広域交流センター「ゆめりあ」で開催され、代表にティッシュを手渡し理解を求めました。

街かどアラカルト

防ごうデートDV

国際ソロプチミスト新庄（押切由美会長）は19日、新庄市の新庄東高の生徒代表にデートDV（ドメスティックバイオレンス）防止を呼び掛けるティッシュを手渡した＝写真。

国連が定める国際ガールズデー（10月11日）に合わせた活動で、押切会長らが同校を訪問。吹奏楽部の1、2年生約20人に交際相手から精神的、身体的暴力などを受けずに身を守る運動への理解を求めた。

SI 相馬 2021.10.2

11 名の出席にて、地元、イオンの出入口 3 ヶ所でティッシュ配りを行い、少しでも皆様に知っていただける様、お声がけいたしました。

啓発活動に取り組んだ会員

DV撲滅訴え 街頭活動展開 ソロプチミスト相馬

国際ソロプチミスト相馬は「国際ガールズデー」にちなんだ統一行動として十一日、相馬市のショッピングタウンベガ・イオン相馬店で街頭啓発活動を行った。

会員約十人が参加し、買い物客にドメスティックバイオレンス（DV）撲滅のメッセージが記されたポケットティッシュを配り、訴えた。

国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョンは十月十一日の「国際ガールズデー」、十一月二十五日の「女性に対する暴力撤廃デー」、三月八日の「国際女性デー」を、それぞれ「女性と女児のための〝キャッチ！SOS〟キャンペーン」として統一行動を実施している。

SI 天童 2021.10.10

国際ガールズデーに合わせて、10日にあづま荘フロントにてピンクジャンバーを着用、のぼり旗、チラシ、テッシュを手に活動をし、滝の湯ホテル、 Sクラブ、天童高校、創学館各100個　合計 400 個を設置させていただき活動を行いました。

デートDV防ごう
旅館に協力を依頼

ソロプチ天童

国際ソロプチミスト天童（土屋美和会長）は10日、天童市のあづま荘でデートDV（ドメスティックバイオレンス）を防ぐための周知活動を行った＝写真。国際ガールズデー（10月11日）に合わせた活動で4年目。土屋会長ら5人がのぼりやチラシなどを手に、高橋ゆき江女将に宿泊者や来館者への周知を依頼した。旅館に「デートDVにNO！」を呼び掛けるティッシュをカウンターに設置した。（進藤和美）

SI 苫小牧はまなす 2021.9.22～10.20

コロナの為、集合してのキャンペーン活動を自粛とし、会員各自が自宅や会社、関係各所へキャンペーンボードを掲示し、知人に資料を配布するなどの活動を行いました。